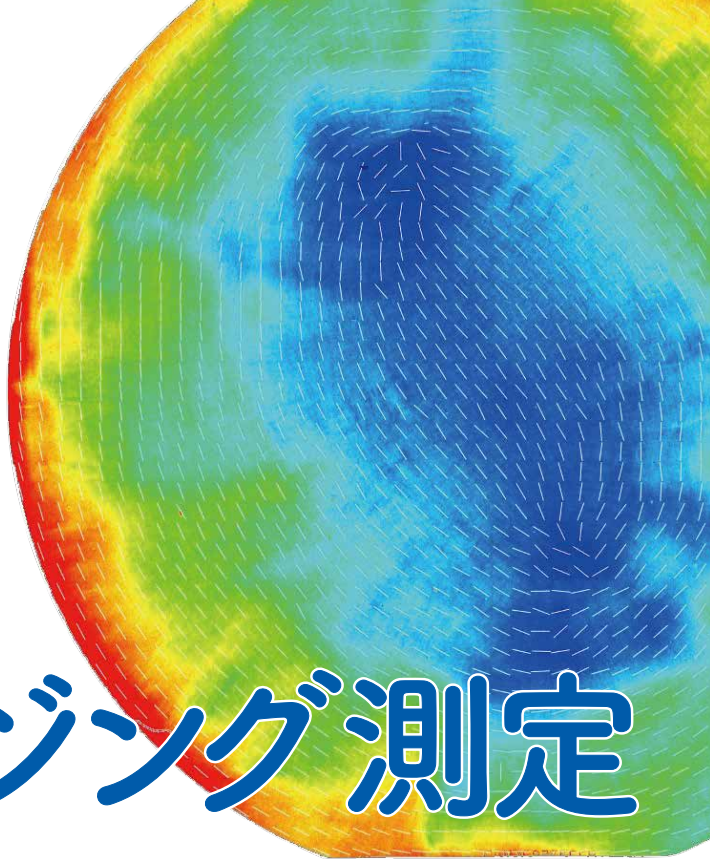
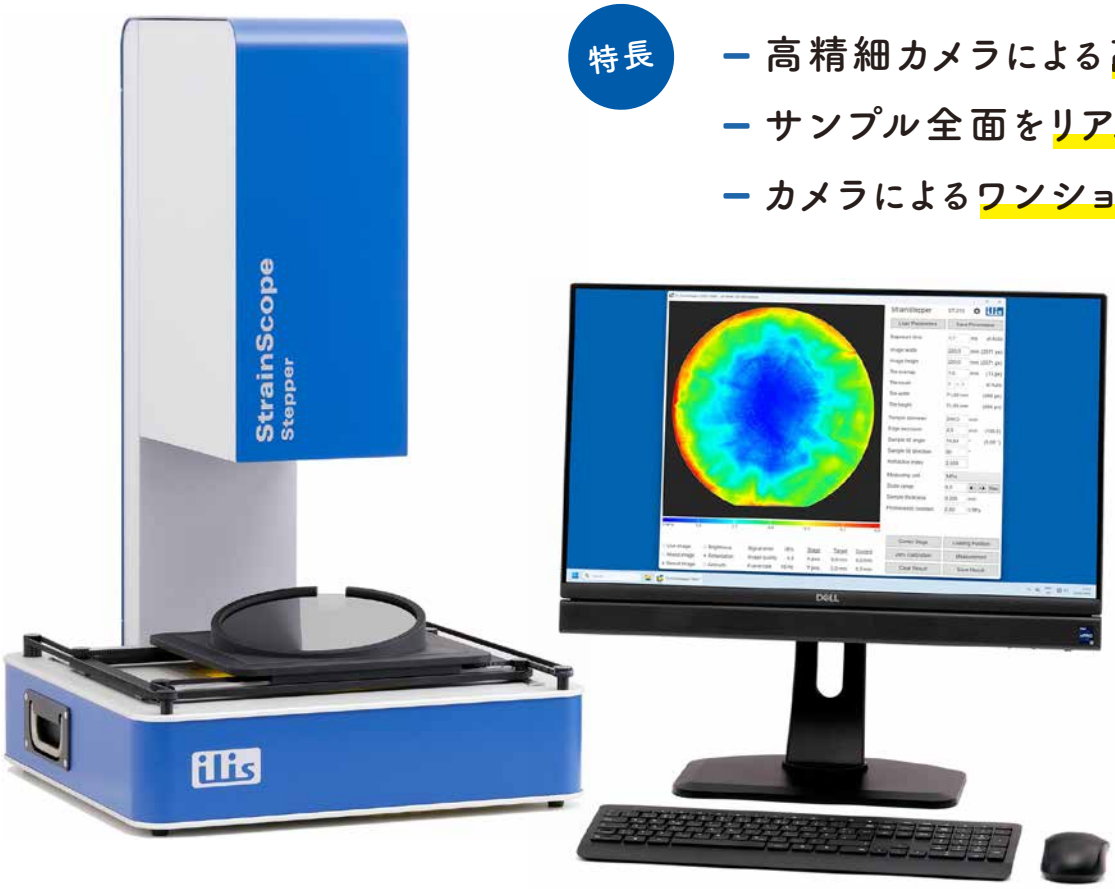
StrainScope

リアルタイム・複屈折イメージング測定

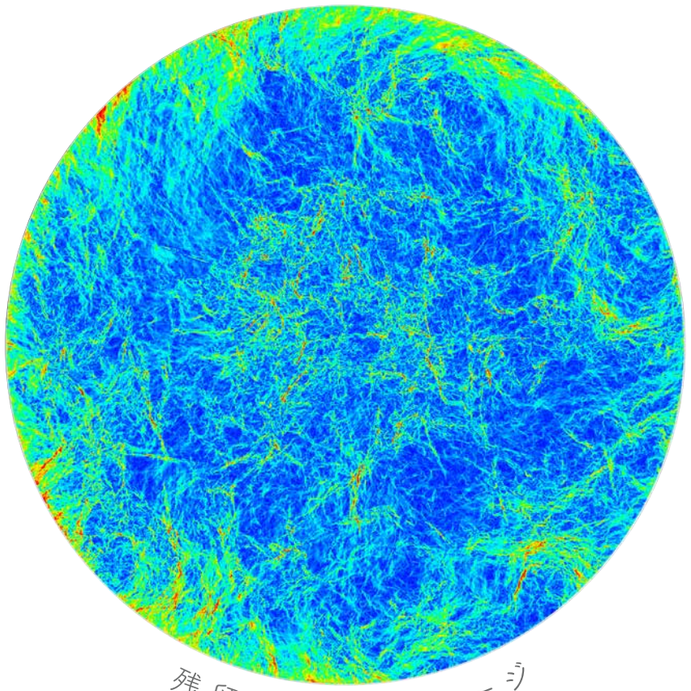


SiCウエハ / 高品質ガラスの残留応力分布測定



特長

- 高精細カメラによる高空間分解能測定
- サンプル全面をリアルタイム測定
- カメラによるワンショット測定
- 低複屈折部材も安定測定
- 測定結果を数値化、カラー画像化



残留応力分布イメージ

StrainScopeとは？

ストレインスコープ

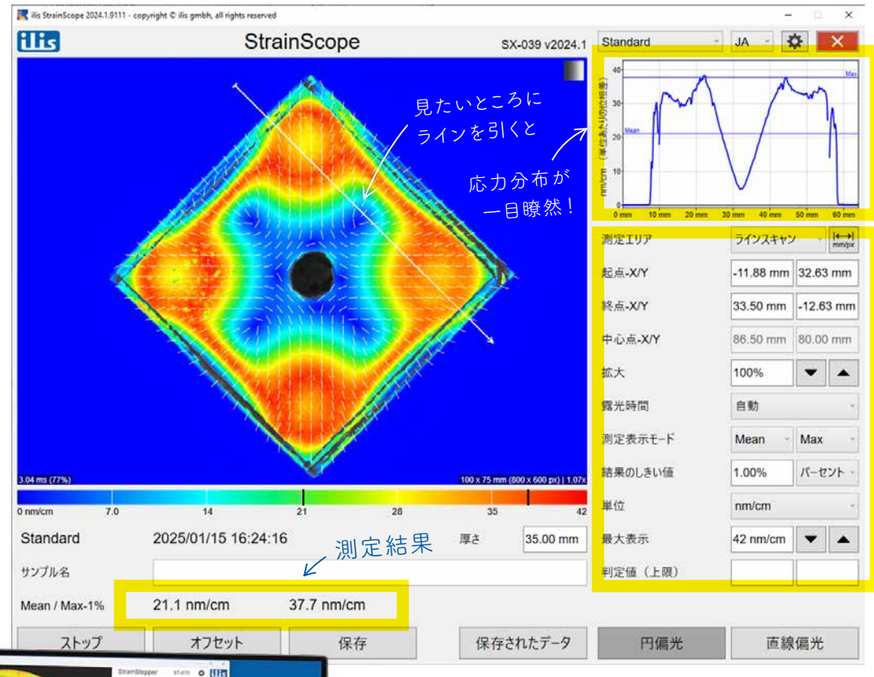
StrainScopeは、SiCウエハ、高品質ガラス（BK7, SiO2, CaF2）などの複屈折量、残留応力とその主軸方位を全自動で測定する複屈折イメージングポラリメーターです。

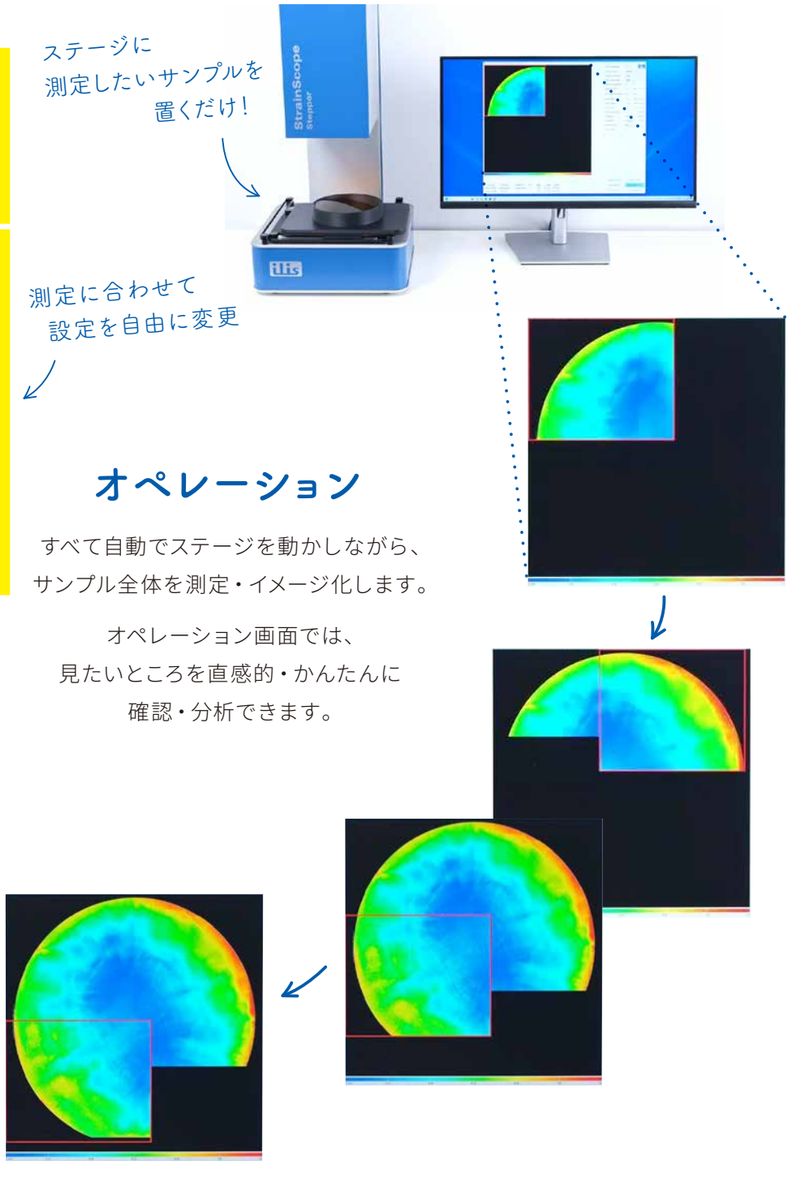
測定で得られた複屈折量、残留応力、主軸方位を、色と数値で実際のサンプルのイメージ上に表示させ、その分布と程度をイメージ化します。

細いビームでのマッピング測定とは異なり、高分解能画素のカメラを使用し、一度に面で撮像するので、高速測定 / 高分解能測定を可能にしました。

測定結果は、作業者の技量に影響を受けないので、サンプルを置くだけでどなたでも安定した測定を行うことができます。

＼ オペレーション画面 ／



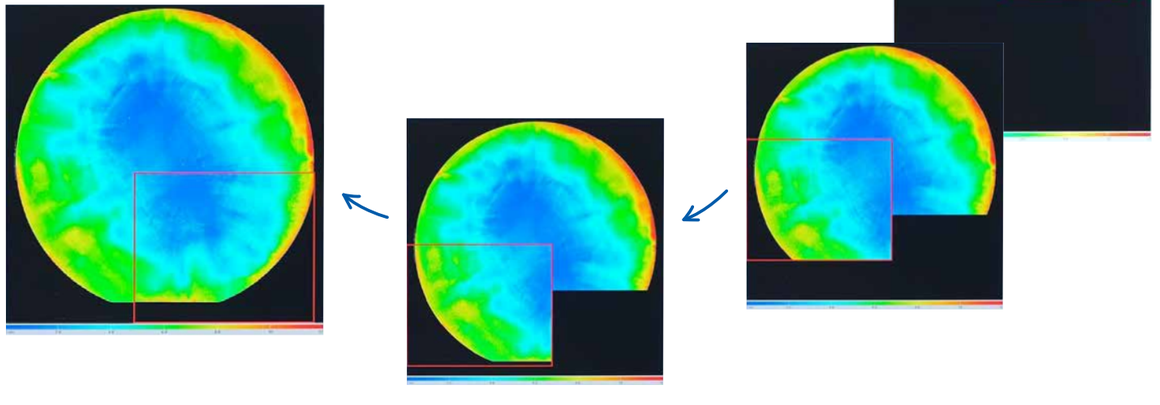


オペレーション

すべて自動でステージを動かしながら、
サンプル全体を測定・イメージ化します。

オペレーション画面では、
見たいところを直感的・かんたんに
確認・分析できます。

＼ スティッチング完了 ／

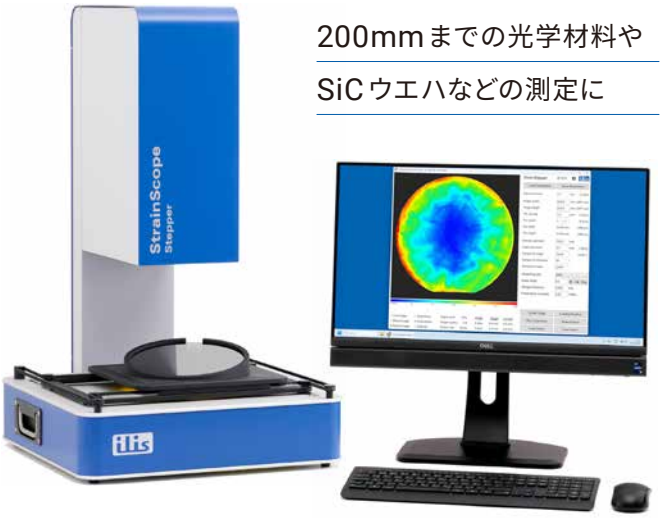


主な用途

- パワー半導体用ウエハ（SiC, GaNなど）などの残留応力測定
- 露光装置用ガラス材、レンズ類の残留応力測定
- 高品質ガラス、リターダフィルム類の測定
- ガラス成形品類（ビン類や金属との融合部）の歪測定など

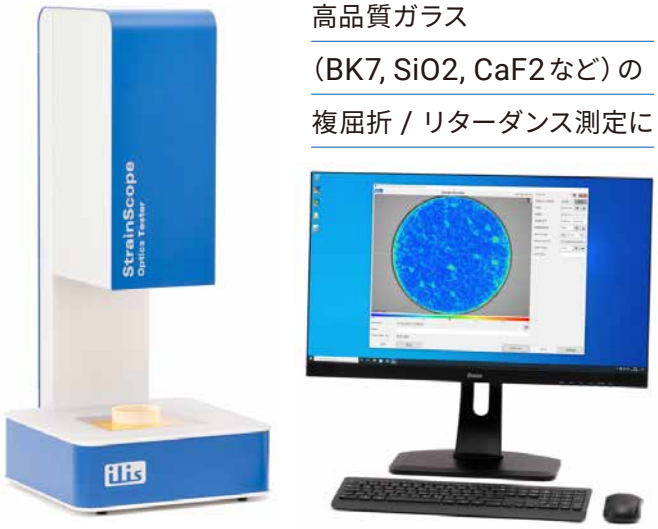
モデル

StrainScope Stepper



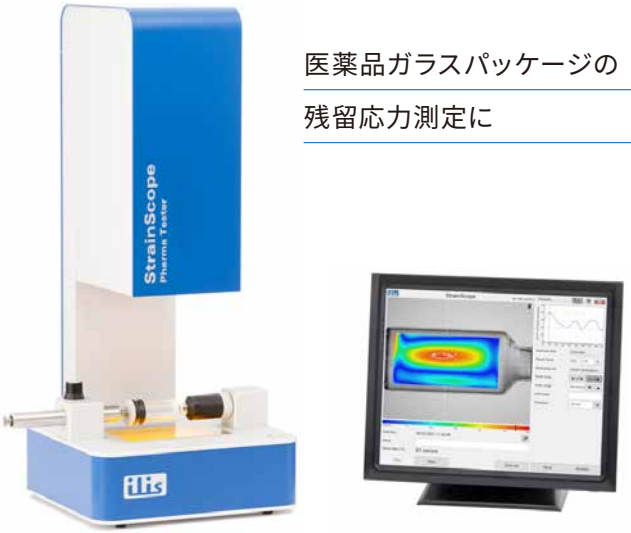
200mmまでの光学材料や
SiCウエハなどの測定に

StrainScope Optics Tester



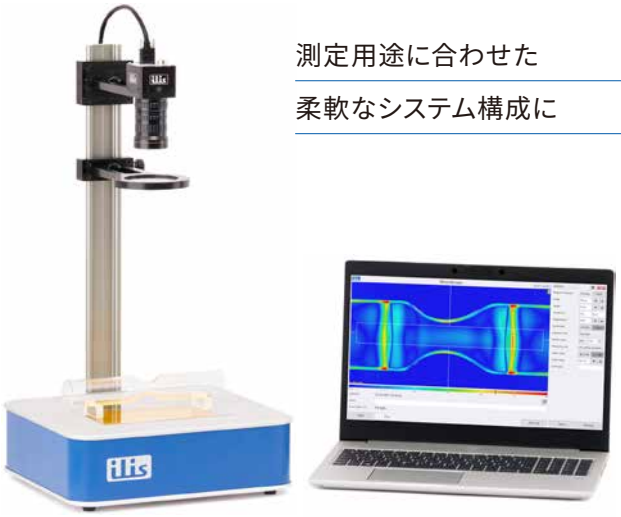
高品質ガラス
（BK7, SiO2, CaF2など）の
複屈折 / リターダンス測定に

StrainScope Pharma Tester



医薬品ガラスパッケージの
残留応力測定に

StrainScope Flex



測定用途に合わせた
柔軟なシステム構成に

記載内容および画像の転載、複製、加工などは禁止です。 また、記載内容は予告なく変更することがあります。ご了承ください。 Ver.1.1_2609

OPTO SCIENCE
株式会社 オプトサイエンス
www.optoscience.com
TEL
03-3356-1064
E-MAIL
info@optoscience.com